

松尾高等学校
PTA広報委員会
0479(86)4311
平成25年7月19日
第65号

ご挨拶、百聞は一見に如かず



PTA会長 伊藤 政利

今年度PTA会長をお引き受けいたしました伊藤と申します。どうぞよろしく願います。また、日頃より本校のPTA活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。PTA活動は、みなさまのご協力なくしてはやっていくことはできません。子どもたちが楽しく充実した高校生活を過ごすことができるよう今年度も引き続きのご協力をお願いいたします。

私は、長男が小学校5年生の時、知人の誘いで初めて小学校のPTA役員になりました。それまでは、学校のことは妻まかせで、学校やPTAのことはほとんどわかりませんでした。役員をきっかけとして、PTA活動、学校行事や授業参観への参加など学校へ足を運ぶ機会が多くなりました。「百聞は一見に如かず」というように、何度か足を運ぶと子どもの様子ももちろんですが、学校の様子、先生方の様子、友達の様子も段々とわかってきました。知人も増え、いろいろな情報が入ってくるようになりまし。役員を引き受け

何事もプラス思考で



校長 齋藤 伸之

本年度PTA会長をお引き受けいたしました伊藤と申します。どうぞよろしく願います。また、日頃より本校のPTA活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。PTA活動は、みなさまのご協力なくしてはやっていくことはできません。子どもたちが楽しく充実した高校生活を過ごすことができるよう今年度も引き続きのご協力をお願いいたします。

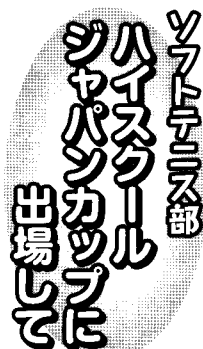
いた高校生活を送っているのは、子どもたちの努力はもちろんですが、先生方の熱心で丁寧な指導と、学校・PTAの良好な協力体制にあると思っています。PTA活動への参加者が多く、学校行事や授業、部活動を参観する保護者が多い学校は、学校も落ち着き、子どもたちが積極的に明るく充実した生活を送っていると感じています。理由として、①子どもの学校生活に対する保護者の関心の強さ(応援している気持ち)が子どもに伝わる。②子どもも学校での様子を直接観ることで保護者が安心できる。③学校行事や部活動のことが子どもとの話題となる。等々が考えられます。最近では、私

保護者や関係の皆様方には、日ごろから本校に対して御支援・御協力をいただき、ありがとうございます。本年四月より松尾高校に着任して生徒の様子を見て、礼儀と挨拶がしっかりしていることが分かりました。これを更に推進して自分で考えて行動できる生徒を育てていきたいと考えています。現在メジャーリーグで活躍しているイチローの本を最近読んで考えたことがあります。イチロー選手は高校二年の時に自転車に乗っていたところを後ろから車に追突されて足を負傷し、

一ヶ月半の松葉杖生活を余儀なくすることになりました。これを機にはじめて投手から打者に転向し、それが結果として現在のイチロー選手の成功の道へ導くことになりました。人はトラブルに陥ると集中力が乱れてマイナスのことしか考えられなくなり「自分はもうダメだ」とあきらめてしまいます。しかしイチロー選手は、気を落とさず「これは人生の転機だ」と考え、持ち前のプラス思考によって彼の集中力の芽は摘み取られずに済んだのです。

が子どもの頃とは違い、小学校だけでなく中学校や高校も多くの保護者が学校行事や授業等を参観するようにになりました。お父さん方の参加も年々増えています。(余談・部活動の話ですが、今は、大學生の保護者も子どもの試合を観に行きます)。「百聞は一見に如かず」です。お知り合いの保護者同士声を掛け合って、みんなで学校に足を運び子どもたちの様子を観に行きましょう。学校行事や授業等の参観は子どもたちに対する「応援しているよ」という無言のメッセージであり、PTA活動の中で最も重要な行事のひとつです。ひとりでも多くの方の参加をお願いします。

「百聞は一見に如かず」です。お知り合いの保護者同士声を掛け合って、みんなで学校に足を運び子どもたちの様子を観に行きましょう。学校行事や授業等の参観は子どもたちに対する「応援しているよ」という無言のメッセージであり、PTA活動の中で最も重要な行事のひとつです。ひとりでも多くの方の参加をお願いします。



男子ソフトテニス部

三年 橋村 秀太

私は六月十九日から二十三日に北海道札幌市で行われたハイスクールジャパンカップに出場しました。これは関東大会千葉県予選会で優勝した選手だけが出場することのできる大会で、ソフトテニスの甲子園とも言われています。私はその予選で優勝して、ハイスクールジャパンカップに出場することを目標に、日々練習に励んできました。

ハイスクールジャパンカップの結果は、予選リーグで福島県の福島工業高校に4対2で勝ち、沖縄県の名護高校に4対3で勝ち、一位で予選リーグを抜けて決勝トーナメントに進むことができました。決勝トーナメントでは、熊本県の熊本工業高校にマッチを握ったものの3対4で負けてしまい、結果はベスト十六でした。しかし、各都道府県のトップの選手しかいない中でベスト十六に入れた、自分の力に自信が持てました。また、ここまでこれたのも顧問の先生方のご指導のおかげだと思います。そして、今まで一緒に戦ってくれたペアにも感謝しています。次の目標は十月に東京都で行われる国体に出場して活躍すること

です。そのためには今まで以上に練習を頑張り、ネットの向こう側にいる相手は、もちろん、自分、自分の中の緊張にも勝つて良い成績を残したいと思っています。



ソフトテニス部 関東大会に出場して

女子ソフトテニス部
三年 高野友理

五月三十一日〜六月二日に神奈川県小田原市にある小田原テニスガーデンで、関東高等学校ソフトテニス大会が行われました。松尾高校からは男子の橋村・平山ペア、宮野・平山ペア、女子の高野・吉岡ペア、須郷・鶴岡ペアが出場しました。私が入部当初から目標にしていた「関東大会出場」という、その舞台で自分のレベルがどのくらい通用するのかわからない期待を胸に大会に臨みました。そこで練習通りのプレーを普通に出すことがどれだけ難しいことか痛感しました。コートとボールは変わらず、相手や場所やギヤラリーがいつもと違うだけなのに、なかなか自分の思い通りのプレーが出せませんでした。自分の持っている力が出せないことが、一番悔しかったです。ペア、先生方、応援してくれた部員、家族に申し訳ない

持ちでいっばいになりました。結果は負けちゃいましたが、この大会を通して課題も多く見つかりました。プレーの面では、もちろんですが何よりも自分の精神面での課題です。いつも同じような精神状態でいたはずですが、やはり心のどこかに弱い部分があったのかもしれない。迷いなどがその一つだと思います。しかし、この名誉ある大会に出場できたことが自信にもなりました。

ソフトテニス部は、藤原先生、諏訪先生、青澤先生のご指導のもと、これからの良い結果を残せるように日々の練習からチーム一丸となって頑張っていこうと思います。さらに、学校生活でも生徒の模範になれるように努力し頑張っていきたいと思います。これからも応援

部活動報告

◆第42回ゴーセン杯争奪戦 ハイスクールジャパンカップ ソフトテニス2013

(札幌市営円山公園テニスコート)
男子ダブルス
橋村・平山ペア ベスト16

◆関東大会県予選 バスケットボール部

第三地区予選
決勝トーナメント
二回戦 対一宮商業 32―89
敗者復活トーナメント
一回戦 対茂原北陵 77―38
二回戦 対東金 63―51
代表決定戦 対一宮商業 67―98
【ソフトボール部】
第三地区予選会
松尾対東金商業12―10



代表決定戦 【卓球部】 地区予選

男子団体 6位
女子団体 9位
【バレーボール部】
地区予選
松尾0―②東金
松尾②―0茂原樟陽・大網・一宮商業
松尾0―②茂原

【ソフトテニス部】 男子団体 ベスト8 女子個人

橋村・平山ペア 優勝
宮野・平山ペア ベスト8
(男子2ペア関東大会出場)
堀越・上坂ペア 2回戦敗退
伊藤・池田ペア 2回戦敗退
野崎・河崎ペア 1回戦敗退
市原・佐藤ペア 1回戦敗退
女子団体 ベスト8
女子個人
高野・吉岡ペア ベスト16

◆総合体育大会

バスケットボール部

第三地区予選
予選リーグ 対大網 111―25
対大多喜 103―65
決勝トーナメント
代表決定戦 対茂原樟陽 67―71

ソフトボール部

第三地区予選会
松尾対茂原 3―10
松尾対東金商業 12―7

【卓球部】 男子団体

松尾3―2市原中央
松尾0―3幕張総合
【サッカー部】
ブロック予選
一回戦 松尾0―4大多喜
【バレーボール部】
地区予選
松尾0―②大原
松尾②―0大網
松尾1―②長生
松尾0―②茂原北陵

鶴岡・須郷ペア ベスト16
(女子2ペア関東大会出場)
小川・伊藤ペア ベスト32
亀田・丹野ペア ベスト32
石田・伊東ペア ベスト64
岩澤・寺内ペア ベスト64
増田・黒田ペア 1回戦敗退
【三道部】
団体 女子七位
男子個人
松尾0―②東金商業
【ソフトテニス部】
男子団体 ベスト8
女子個人
宮野・平山ペア ベスト8
(インターハイ出場)
橋村・平山ペア ベスト32
市原・佐藤ペア 2回戦敗退
女子団体 ベスト8
女子個人
小川・伊藤ペア ベスト16
鶴岡・須郷ペア ベスト16
岩澤・寺内ペア ベスト32
亀田・丹野ペア ベスト32
高野・吉岡ペア ベスト32
石田・伊東ペア ベスト64
増田・黒田ペア 1回戦敗退
【三道部】
団体 男子9位
【陸上部】
県大会出場者(支部大会通過者)
男100m 加瀬祐次 出場
準決勝進出 11秒15
男4×100m R
高橋・加瀬・村越・片岡・高山・小島
男砲丸投 小島和希 出場
男やり投 平賀大貴 出場
田中将登 出場
女4×100m R
石橋・仁平・鈴木・柏熊・笹本・千鳥

◆千葉県陸上競技 選手権大会

(参加標準記録あり)
男100m 加瀬祐次 出場
女走高跳 遠藤優菜 出場
1m55 (10位)
◆春季演劇発表会 特別賞
演劇部

◆山長夷地区吹奏楽祭 参加

吹奏楽部